

研究委員会企画

日本国際看護学会員が創る国際看護

日本国際看護学会研究委員会：桑野紀子、土谷ちひろ、マルティネス真喜子、松永早苗

日本国際看護学会は、2017年4月1日に日本国際看護研究会から学術団体である日本国際看護学会へと発展しました。日本国際看護学会の研究委員会は、日本国際看護学会員の「国際看護」に関する研究活動を支援することを目的に活動しています。私たち日本国際看護学会員が、国際看護活動を協働し、研究活動を公表していくことが、国際看護の発展に寄与できると考えます。

本企画では、日本国際看護学会誌に投稿された論文をレビューし、日本国際看護学会員が「国際看護」をどのようにとらえ、看護活動や研究活動を実践しているのかを企画の参加者と共に語り合います。今後、日本国際看護学会研究活動委員会は、日本国際看護学会における「国際看護」の概念を会員の皆様と共同研究に取り組み創りあげていきたいと考えています。多くの皆様のご参加、お待ちしております。

研究活動委員会

日本国際看護学会研究員会は、会員の研究活動を支援しています。今後、会員の共同研究を考えています。ご興味ある方は、下記の連絡先にご連絡ください。

